

小説・評論・戯曲・ルポルタージュ

日本民主主義文学会の
精選・自費出版シリーズ

民主文学館

編集・発行=日本民主主義文学会
発売=光陽出版社

一粒の種を豊饒な森に

著作をもつこと、それは作品が永遠になる瞬間です。

《民主文学館》は、生活のなかから紡ぎ出されたあなたの貴重な作品を本に纏める、日本民主主義文学会の新しい自費出版企画です。『民主文学』や文学会支部誌、同人誌などに発表された会員の小説、評論、戯曲、ルポルタージュなどを、著者の希望に添いながら、文学会出版部が編集・校訂し、「解説」を付して光陽出版社より刊行します。装幀も造本も丁寧に仕上げます。あなたの一粒の種は、一本の樹に、やがてそれは豊饒な文学の森をつくることでしょう。

●民主文学館・出版制作費用の目安

46判(天地188×左右128mm)
208ページ(16頁×13台)・カバー(カラー)・帯
化粧扉・葉紐付き の場合

部数	上製 ハードカバー	並製 ソフトカバー
500部	約110万円(税込) (本体:105万円)	約104万円(税込) (本体:99万円)
1000部	約119万円(税込) (本体:113万円)	約110万円(税込) (本体:105万円)

- 判型・ページ数・部数は、この他どのようにも対応できます。
- 上記金額は標準的な組み方に基づくものであくまで一例です。個別に見積りを行います。
- 編集・校正費用、販売管理費用等はすべて含んでいますが、要望・条件によって変動する広告費用、送付運賃等は別料金となります。
- カバーデザインで使用料の発生する絵画・写真などをご希望の場合は費用が上乗せされます。
- クレジット・ローンの利用も可能です。

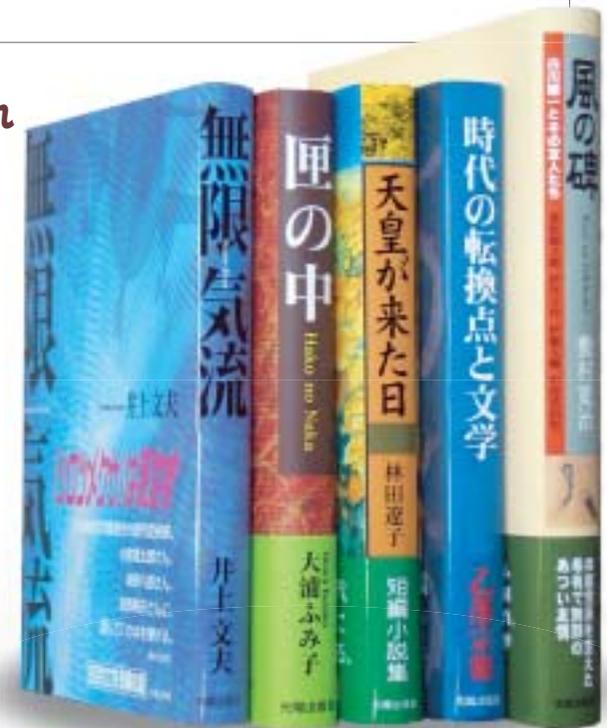
会員優待の
特別価格です

- 「民主文学」誌上にて広告を掲載
- 宣伝チラシを作成
- ホームページにて紹介
- 国立国会図書館・日本近代文学館へ納本

●民主文学館出版までの流れ



刊行にあたっては、文学会出版部が編集・校正作業を全面的にバック・アップします。さらに懇切な作品・作者解説を書き下ろしにて巻末に付します。



2004年1～7月に刊行された
《民主文学館》シリーズ